

知花賢正教育次長を講師に前期 クラブ「書道」がスタート

前期の「クラブ」書道が、知花賢正教育次長を講師に、4月16日にスタートしました。

前日に作成した「書道作品ファイル」を知花教育次長にプレゼントし、和やかな雰囲気でのスタートとなりました。

6ヶ月の研究期間中の書道活動計画、書道に関する豆知識のお話しをして頂きました。筆の手入れでは、ほぐし方、洗い方も実践を踏まえて教授して頂きました。

教育研究員の皆さんは、会議室に広がる墨香の中、基本の点画の運筆練習に真剣に取り組み、貴重な時を過ごしました。

【クラブ 書道の概要】

「筆に慣れる 基本点画の書き方①」

- 1 書道活動計画
- 2 書道に関するあれこれ
 - (1) 三筆と三蹟
 - (2) 書体
 - (3) 筆にまつわる言葉
 - (4) 沖縄の三筆
- 3 用具について
- 4 筆の手入れ
 - (1) ほぐし方
 - (2) 使い方
 - (3) 洗い方
 - (4) 乾かし方
- 5 基本点画（単純線）の運筆練習
 - (1) たて線
 - (2) よこ線
 - (3) 斜め線
 - (4) 回腕
- 6 基本点画（習字線）の運筆練習
 - 「よこ画」⇒一（たいら、そり、ふせ）「一」「二」「三」



写真1 クラブ 書道



写真2 運筆練習の様子

【教育研究員の感想】（研修日誌から）

今日は初めてのクラブ「書道」がありました。習字をするのは中学生以来でしたが、思うように線がかけず、難しかったです。でもあっという間に時間が過ぎていきました。半年後には少しでも上達できるように頑張りたいです。
(金城さくら)

クラブで書道を局長に教えていただきました。局長の指導は具体的でとても分かりやすいと感じました。おかげで苦手な書道も楽しく頑張ることができました。
(大城厚)

クラブ書道の1回目は、基礎から学びました。今まで学校で実践していた準備・片付け方も運筆も間違っていたので、子どもたちに申し訳なく思いました。教師も基礎基本から学び、指導事項をしっかり押さえた上で授業をしないといけないと反省すべきことばかりでした。
(長門照乃)

クラブでは、「三」という文字を書くのがこんなに大変だとは思いませんでした。でも、自主研修でほとんど動かないで座っている私にとって気分転換になり、有意義な時間になりました。
(具志堅智美)

クラブ活動では、前半の学習（5体や三筆・三蹟）もあり、勉強になりました。実践では、横棒にも3種類あったり、漢数字の「三」がこんなにも難しいんだと感じました。基本を身につけて、来月また頑張りたいです。
(古屋誠一)